

令和3年度 スキャンツール補助金用診断データ作成方法について

G-SCAN Z 診断レポート作成手順

下記内容での作成例を記載

- ・メーカー名：トヨタ
- ・車名：レジアスエース
- ・型式：KDH206K
- ・エンジン型式：1KD-FTV
- ・年式：'07.08～'08.08（H19.08～H20.08）
- ・診断内容：パワートレイン・TCCS（エンジン）の自己診断

1. 「車両診断」を選択



2. 該当メーカーを選択



3. 該当車両情報を選択



4. 診断するシステムを選択後、「実行」を選択



5. 診断メニュー表示後、「自己診断」を選択



6. 診断結果が表示された画面で「レポート作成」を選択



7. 診断レポート表示画面で「新レポート作成」を選択



8. 必要情報を入力

※車両の型式、車両番号（ナンバー）または車体番号の情報が必須となります



※予め「本体設定」の「ユーザー情報」を入力することにより
会社情報の入力を省略することができます。

The screenshot shows the '本体設定' (Main Settings) screen. On the left is a sidebar with function keys: F1 バージョン, F2 言語, F3 単位, F4 セルフテスト, F5 ユーザー情報, F6 画面表示, and a '次へ ↓' button. The main area is titled 'ユーザー情報' (User Information) and contains five input fields: '名前:' (Name), '会社名:' (Company Name), '電話番号:' (Phone Number), 'Eメール:' (Email), and '住所:' (Address). A red rounded rectangle highlights these five input fields. At the bottom center of the main area is a '保存' (Save) button. The top status bar shows the time 14:19, signal strength, Wi-Fi, and 100% battery. The top right corner shows a version number 12.4.

9. 「保存」を選択

14:16 診断レポート 12.5

車両診断レポート

車両名
トヨタ/車種選択/レジ アセス/KDH206K/1KD-FTV/'07.08~'08.08(H19.08~H20.08)/パワートレイン/TCCS

会社名 顧客名
株式会社インターサポート 水戸 太郎

住所 ナンバープレート
茨城県水戸市城南1-6-39 水戸100わXXXX

整備士名 VIN
KDH206-XXXXXX 自動読取り

電話番号 ファックス 年式
0293038021 平成20年9月

Eメール オドメーター
99999.9

保存

10. 修理前スキャン結果の「追加」を選択

14:17 診断レポート 12.5

追加 日付 ↓ A..

全選択 印刷 Eメール PDFとして保存

+ 新レポート作成

<input type="checkbox"/>	車種選択/レジ アセス/KDH206K/1KD-FTV/'07.08~'08.08(H19.08~H20.08)/パワートレイン/TCCS	修理前スキャン結果 未保存	修理後スキャン結果 未保存	コメント/添付 未保存
<input type="checkbox"/>	トヨタ 11月-12-2021 14:11:50	顧客名 水戸 太郎 VIN KDH206-XXXXXX ナンバープレート 水戸100わXXXX	追加	編集

1 1. 保存しますか?と表示されるので「OK」を選択する

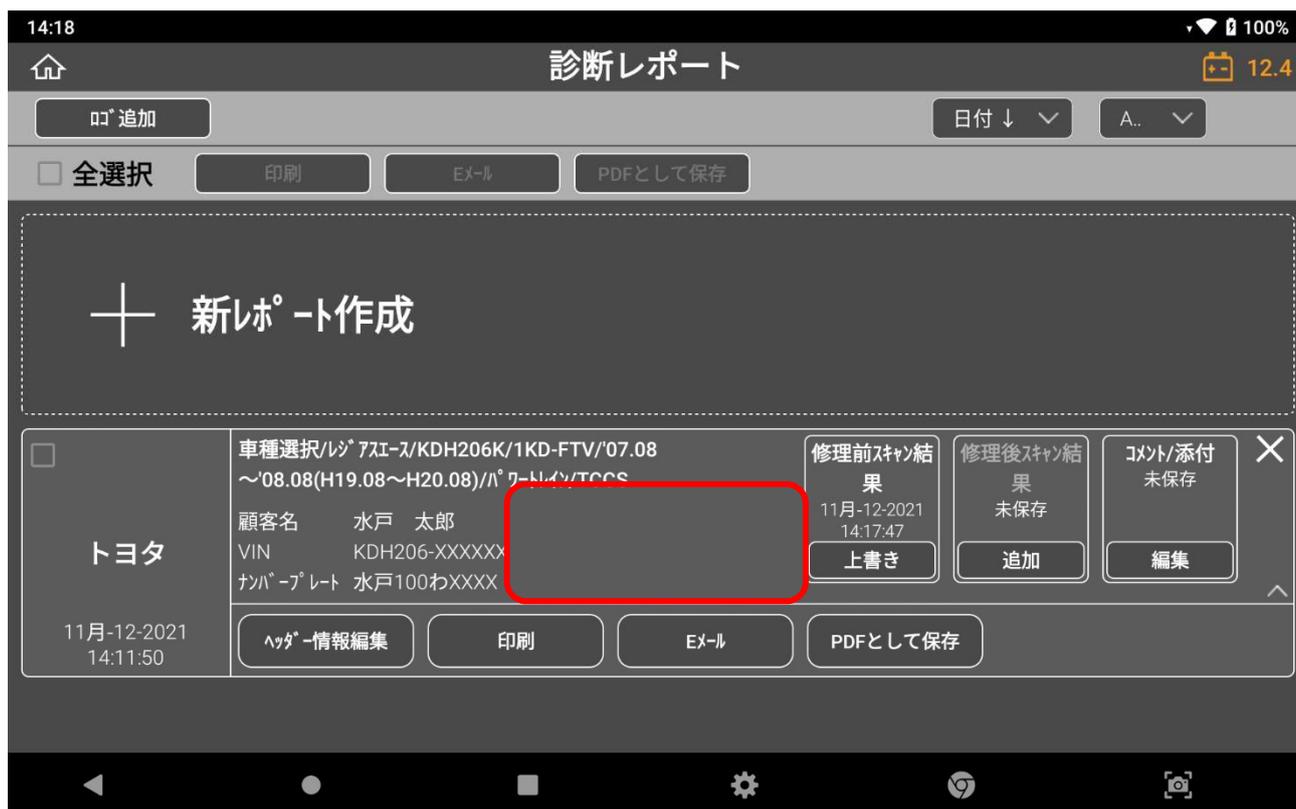


1 2. 保存完了のメッセージを確認して「OK」を選択

修理前スキャン結果のボタンが「追加」から「上書き」に切り替わります。



1 3. 作成したレポートの空いているスペースをタッチ



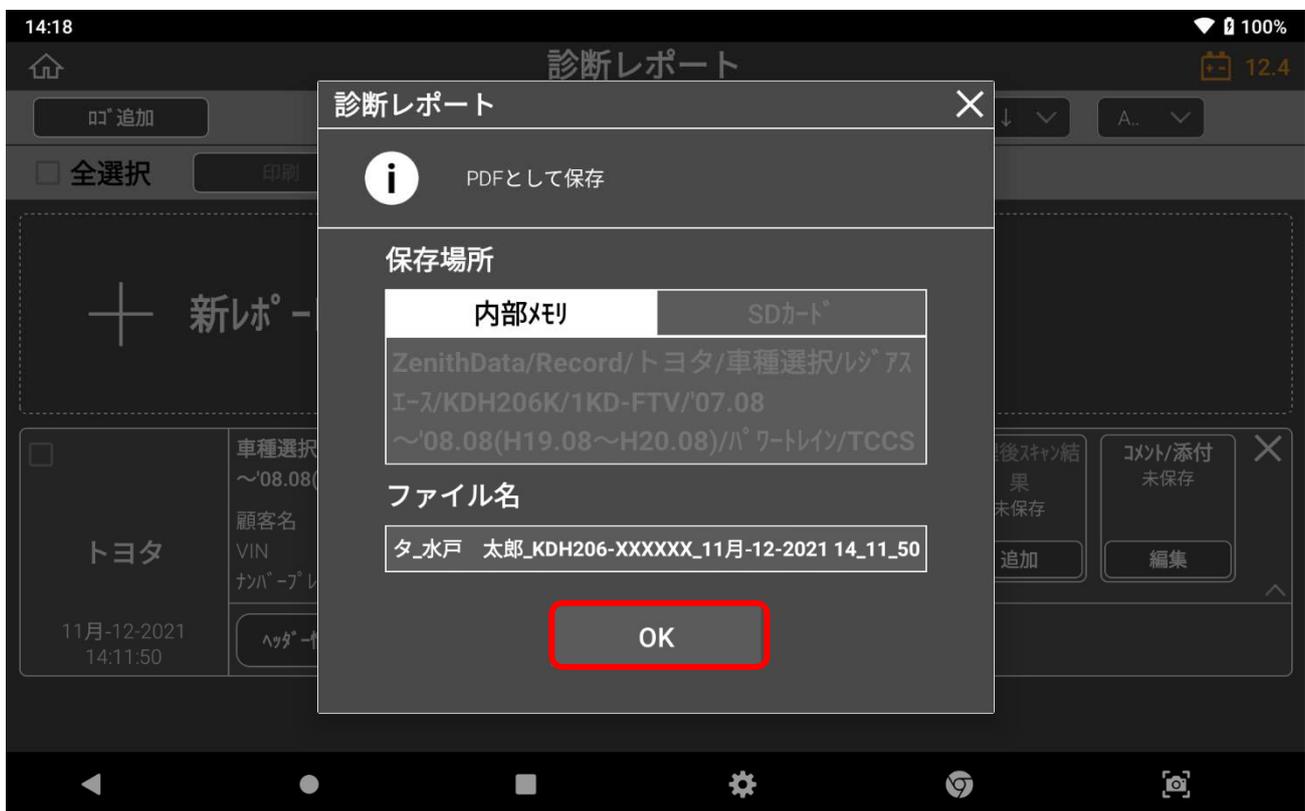
1 4. 表示された項目から「PDFとして保存」を選択



1 5. 「修理前スキャン結果」にチェックを入れ「保存」を選択



1 6. 「OK」を押して完了となります。



CSV ファイル抽出方法

ここでは作成された診断レポートを CSV ファイルで抽出するための手順をご案内致します。

下記内容での診断レポートを基にした抽出例を記載

- ・メーカー名：トヨタ
- ・車名：レジアスエース
- ・型式：KDH206K
- ・エンジン型式：1KD-FTV
- ・年式：'07.08～'08.08 (H19.08～H20.08)
- ・診断内容：パワートレイン・TCCS (エンジン) の自己診断

1. G-SCAN Z に外部メモリ(USB メモリなど)接続する
接続が完了すると、画面左上に外部メモリアイコンが表示されます。



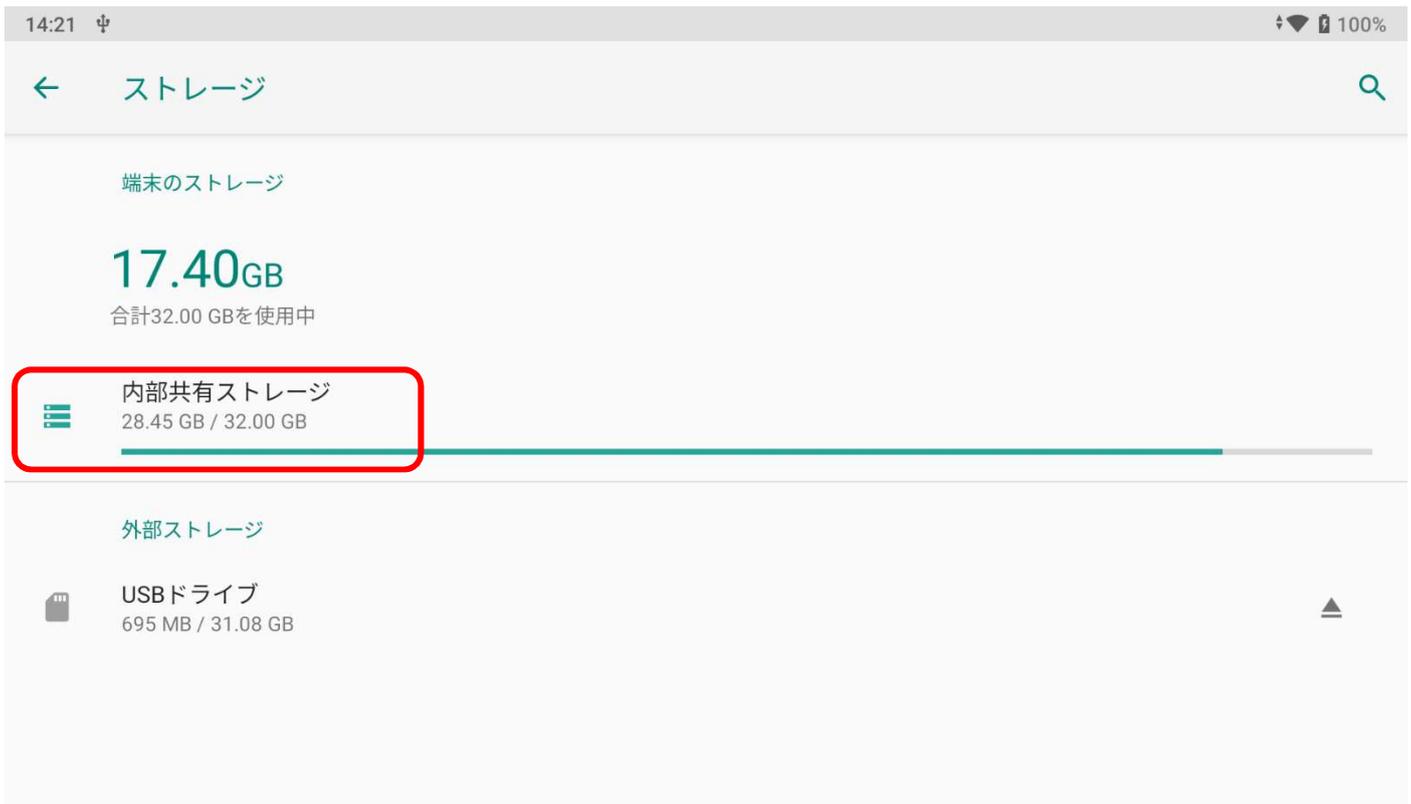
2. 「設定」ボタンを選択



3. 「ストレージ」を選択



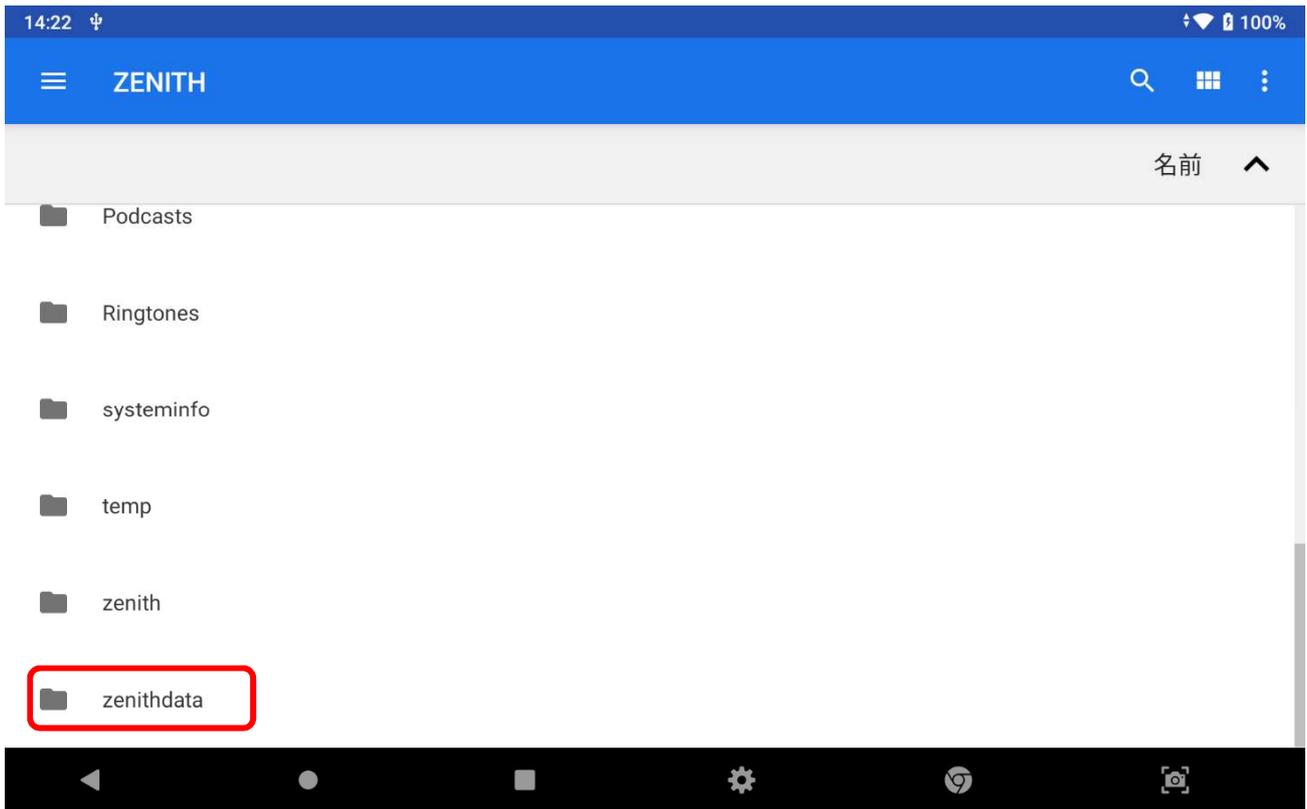
4. 「内部共有ストレージ」を選択



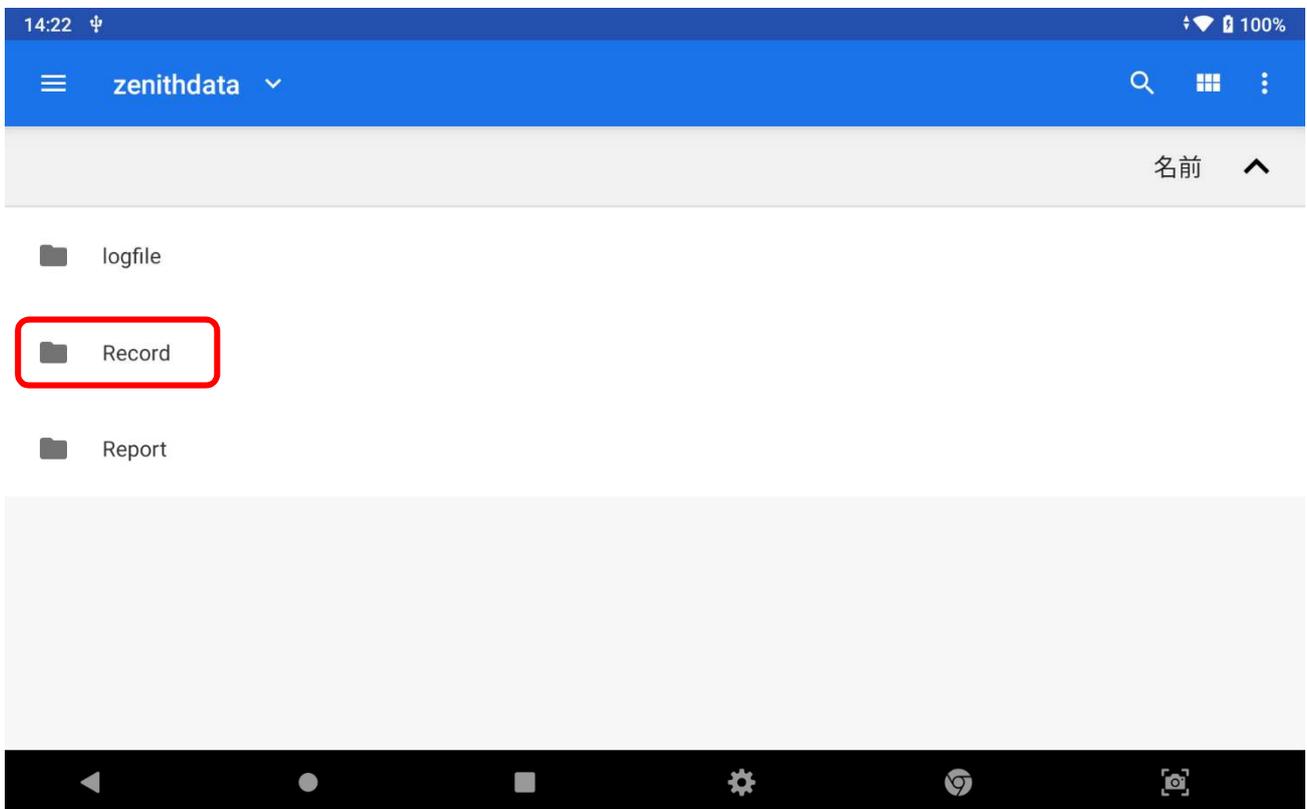
5. 「ファイル」を選択



6. 「zenithdata」フォルダを選択

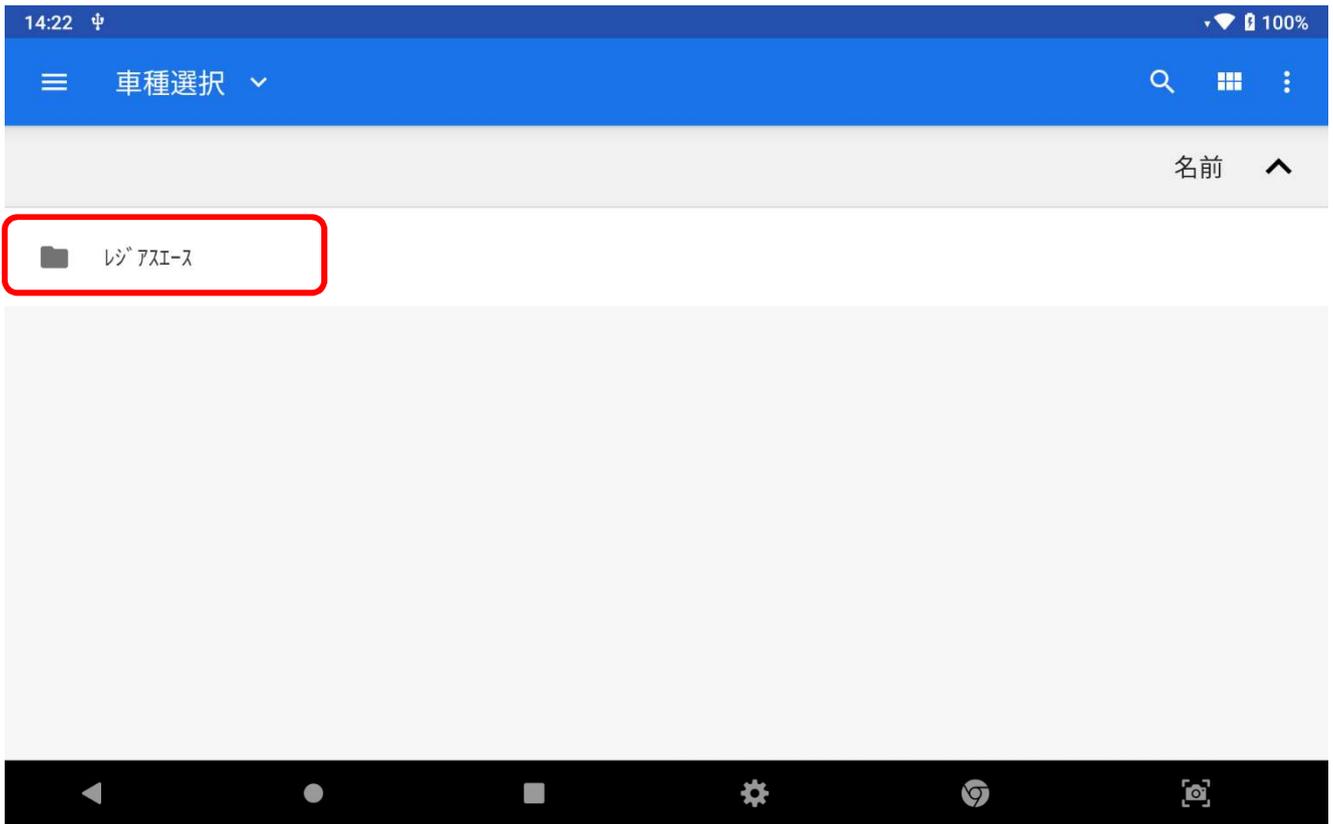


7. 「Record」フォルダを選択

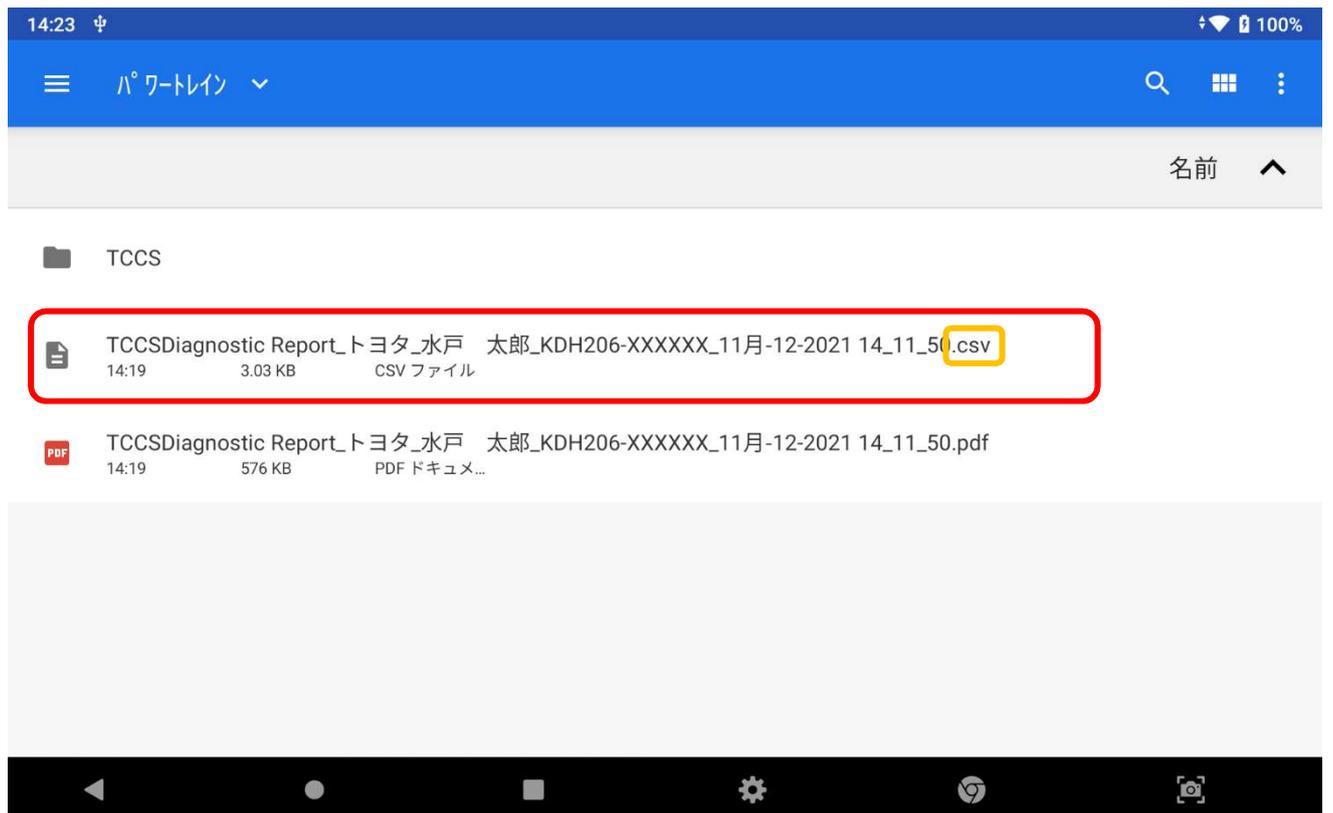


8. 診断データを作成したメーカー、車種情報を選択

※診断レポート作成時にファイル名を変更した場合この限りではありません

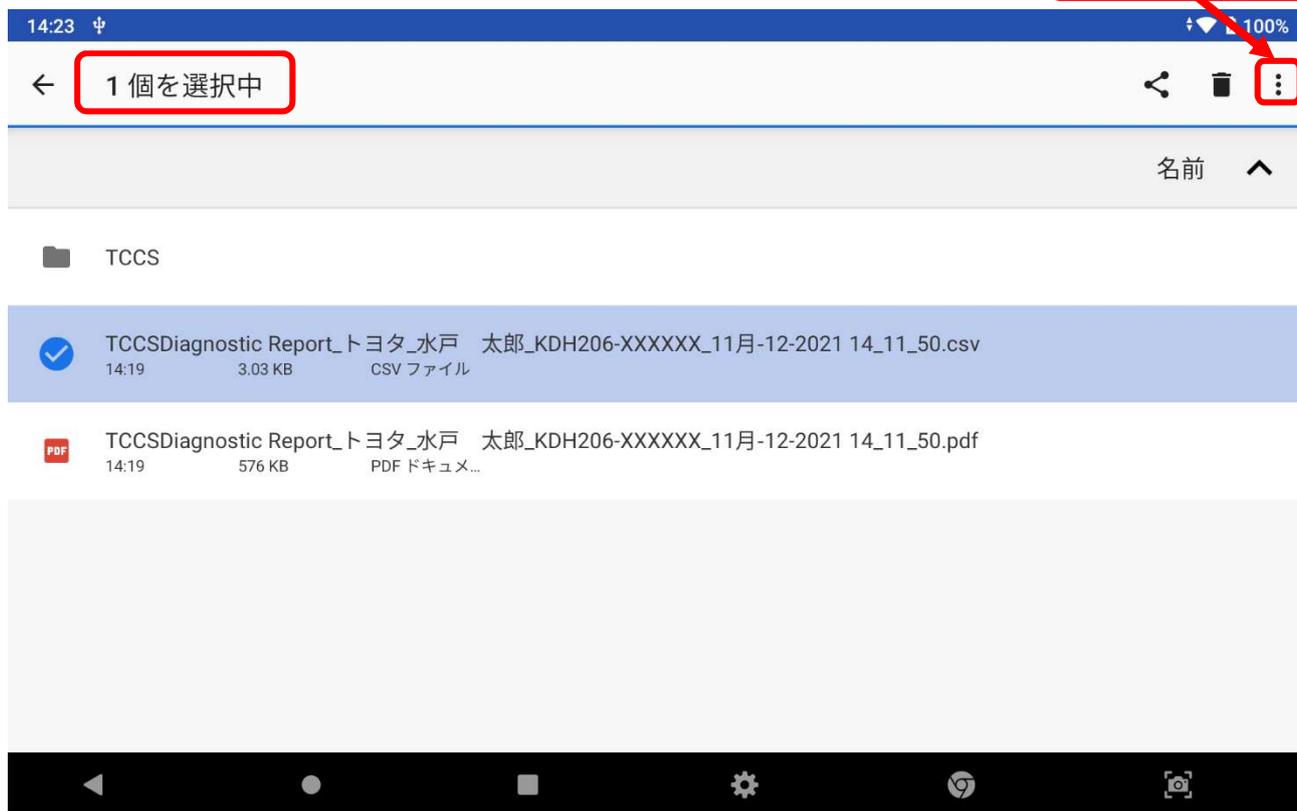


9. 末尾が csv となっているファイルを 2 秒以上長押し

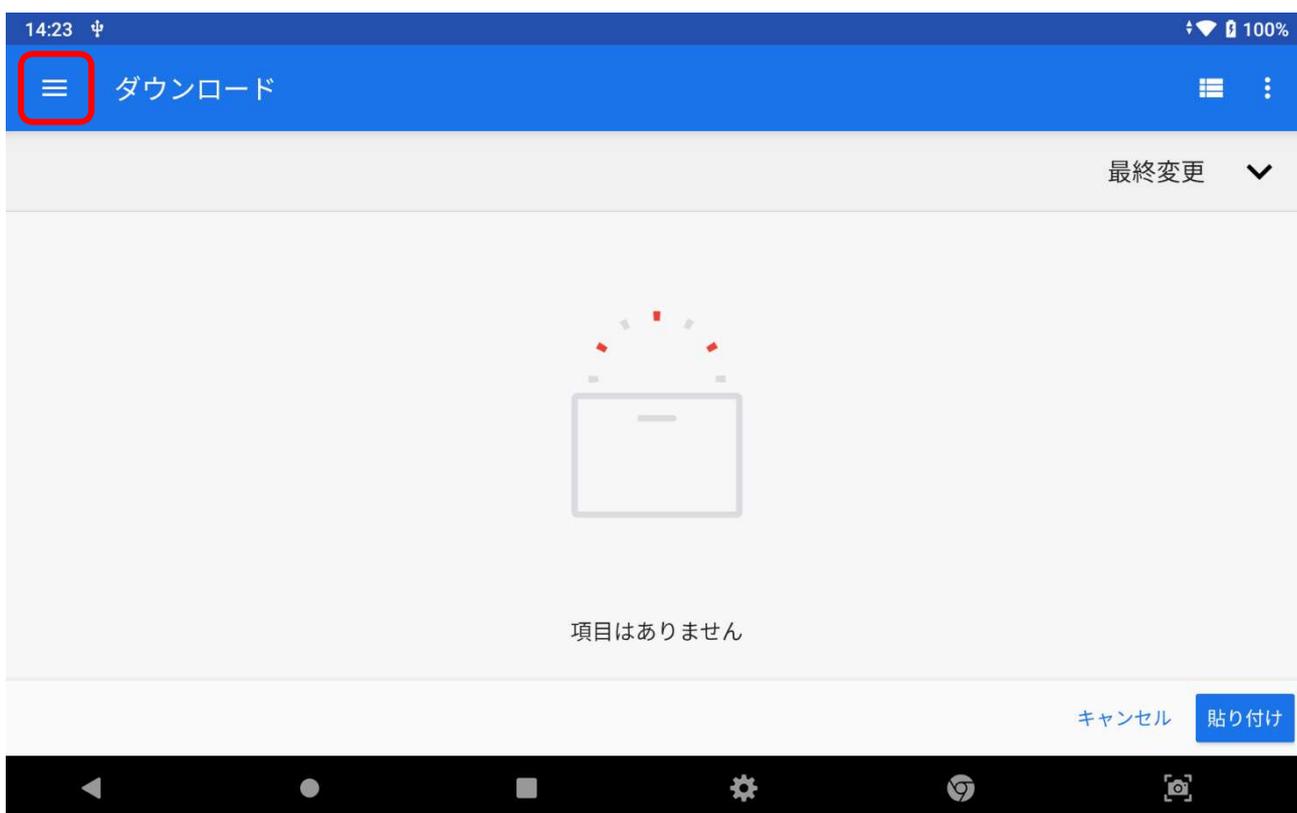


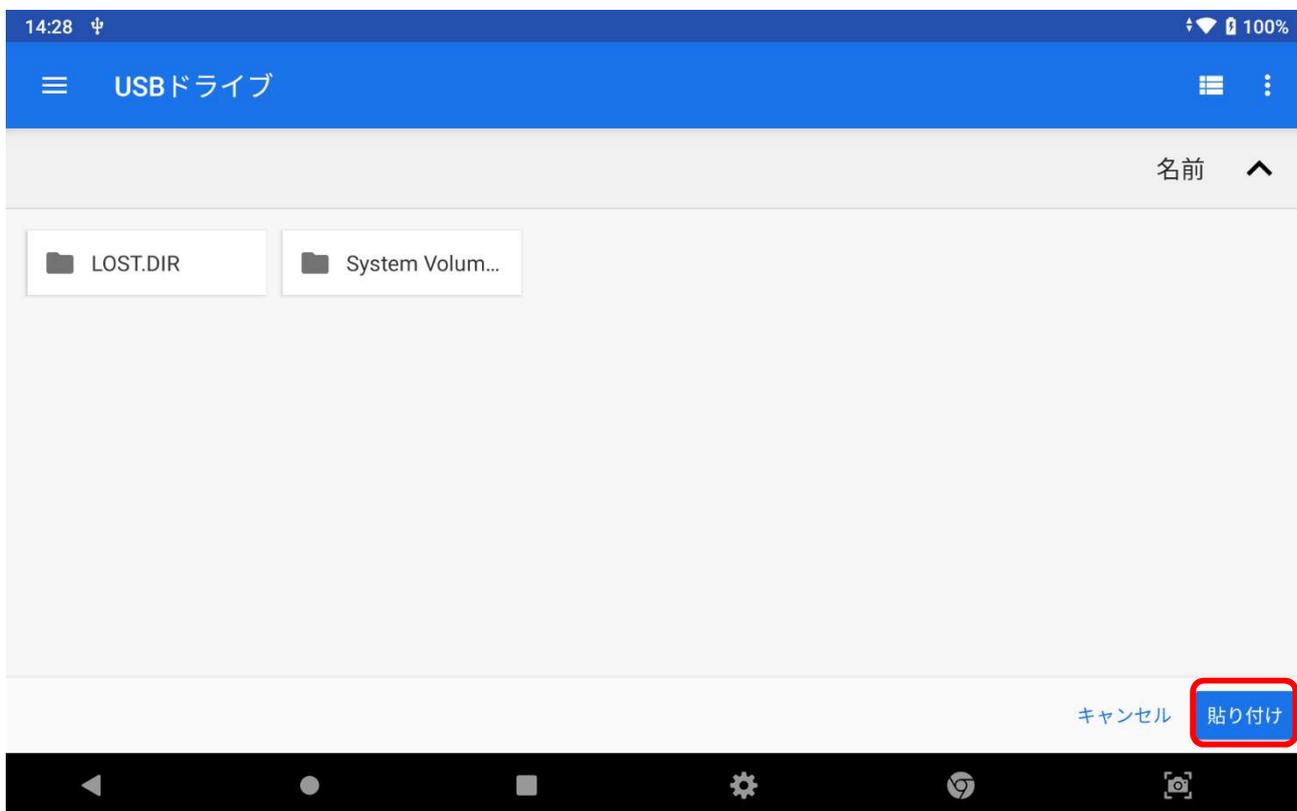
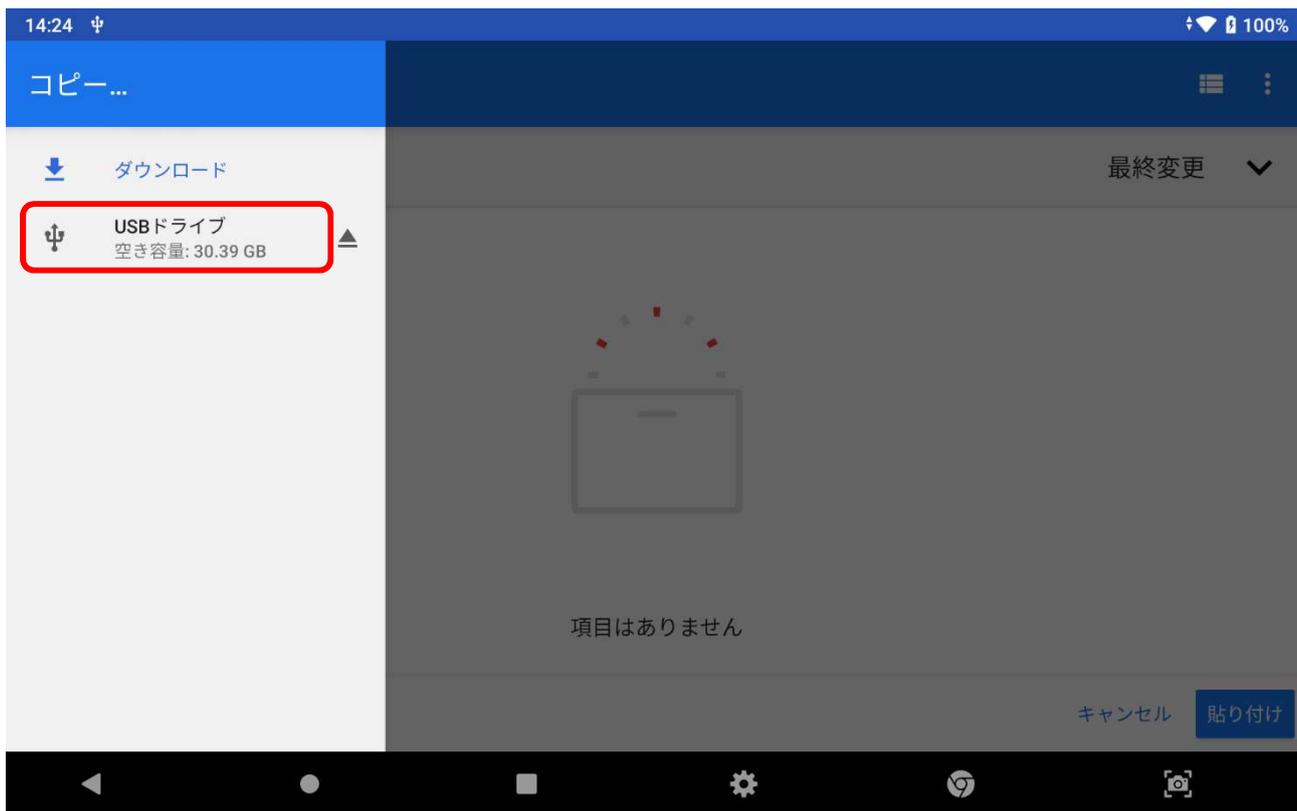
10. 画面左上に「1個を選択中」と表示されたら、画面右上にある「メニュー」ボタンを押して「コピー」を選択

メニューボタン

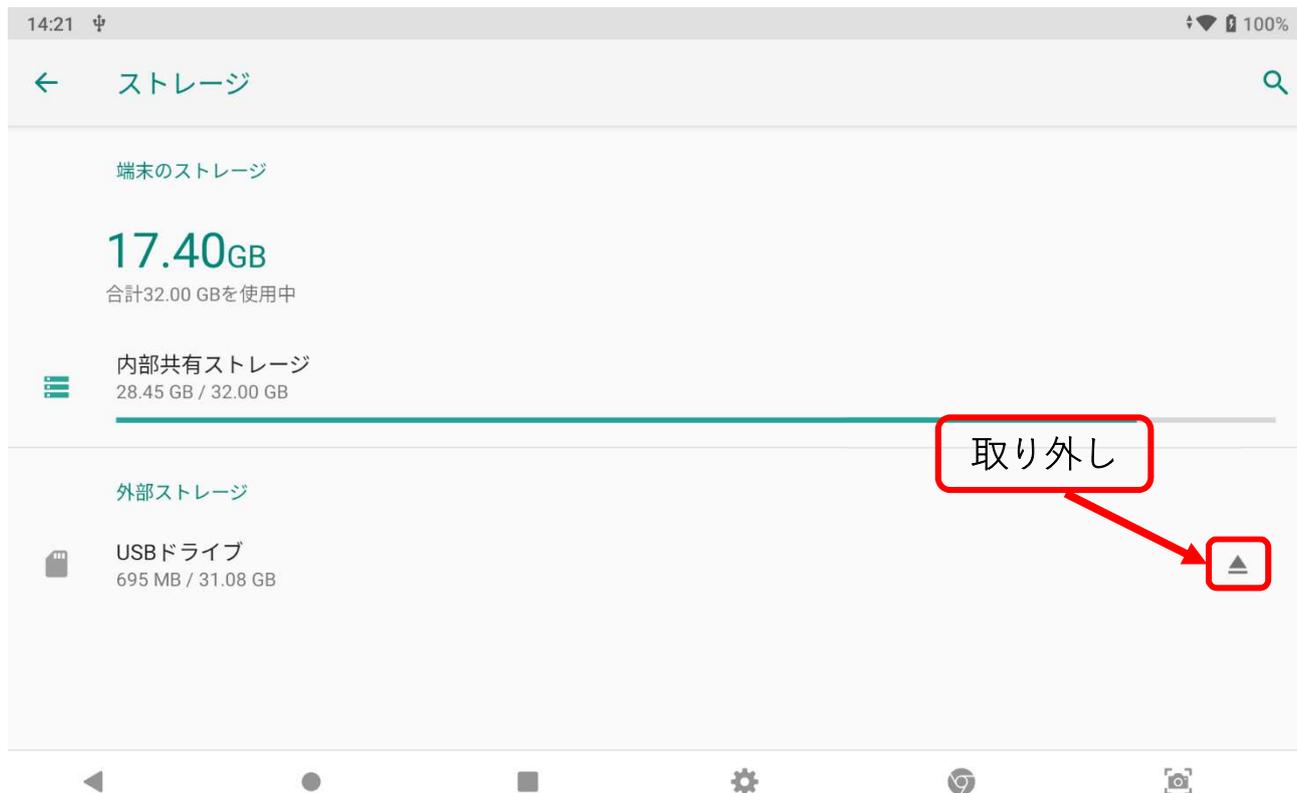


11. 保存先の選択画面が表示されたら、画面左上にあるアイコンを押して「USBドライブ」を選択後画面右下の「貼り付け」を選択





1 2. 外部メモリを取り外す際には必ず G-SCAN Z 上で「取り外し」ボタンを選択してから取り外してください



1 3. 外部メモリをパソコンに接続することで保存した csv ファイルを閲覧できるようになります

